

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

|                |                   |    |               |
|----------------|-------------------|----|---------------|
| ○事業所名          | ROSELLE KIDSCULUB |    |               |
| ○保護者評価実施期間     | 年 月 日             |    | ～ 年 月 日       |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)            | 0名 | (回答者数) 0名     |
| ○従業者評価実施期間     | 令和6年 12月 15日      |    | ～ 令和7年 1月 15日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)            | 6名 | (回答者数) 6名     |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 1月 20日       |    |               |

○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等                            |
|---|--|---|---|
| 1 | 職員のチームワークの良さがある。                           | 仕事以外の話をする機会を多く持っている<br>仕事の話だけでなく、明るい雰囲気の中、<br>会話を楽しみコミュニケーションをとっている | 悩みの相談をしやすい環境づくりを行って<br>いきたい。              |
| 2 | 職員が率先して健康な身体作りに取り組む<br>事が出来る。              | 天気の良い時は戸外活動の機会を多く持っ<br>ている  | 戸外活動の中でも5領域をしっかりと取り入<br>れた活動内容を計画し進めていきたい |
| 3 |  |   |   |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                |
|---|--|-------------------|---|
| 1 | 療育経験の長い職員が少ない                              | 若い職員が多い配置となっている   | 若い職員力を最大に生かせるよう研修等<br>を設けスキルアップに繋げていきたい             |
| 2 | 施設の駐車場と道路の距離が近く車通りが<br>多い。                 | 駐車場が道路に面している。     | 車の乗り降りを出来るだけ少なく済むよう<br>に近くの公園に出かけたり、自社の公園に<br>出かける。 |
| 3 |  |                   |   |

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

|                |                   |     |             |
|----------------|-------------------|-----|-------------|
| ○事業所名          | ROSELLE KIDS CLUB |     |             |
| ○保護者評価実施期間     | 令和6年 12月 15日      |     | 令和7年 1月 15日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)            | 15名 | (回答者数) 15名  |
| ○従業者評価実施期間     | 令和6年 12月 15日      |     | 令和7年 1月 15日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)            | 6名  | (回答者数) 6名   |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 1月 20日       |     |             |

○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※) だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること     | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|---|---|--|
| 1 | 職員、子ども共にチームワークの良さがあ<br>り、コミュニケーションがとれている。       | 仕事の話だけでなく、休憩時間には明るい<br>雰囲気で会話を楽しむ等コミュニケーショ<br>ンを大切にしている。          | 小さな悩みも周りに相談できるような雰<br>囲気を心掛け、問題を一人で抱え込まない環<br>境づくりを行う。 |
| 2 | 職員が率先して見本となり、運動する等健<br>康な身体作りの為に取り組む事が出来る。      | 天気の良い時は戸外活動を多く取り入れ、<br>体操や支援プログラム等を計画し積極的<br>に行う。                 | 室内、戸外共に5領域を組み込んだ活動内<br>容を今後も考え、保護者会で案内する機会<br>を作りたい。   |
| 3 | 若い職員が居ることで子どもと近い存在と<br>なり親しみやすく話しやすい雰囲気があ<br>る。 | 子どもの話から抱える悩み等を引き出せる<br>事もある為、相談しやすい環境づくりやあ<br>たたかい雰囲気作りも大切に行っている。 | 相談や悩み等の受け答えの仕方も身につ<br>けるように事業所全体で話し合い学ぶ機会を<br>大切にしたい。  |

|   | 事業所の弱み(※) だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること        | 事業所として考えている課題の要因等         | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|--|---------------------------|--|
| 1 | 支援経験の長い職員が少ない。                                     | 比較的、年齢層が若い職員配置となってい<br>る。 | 若い職員の力を最大に生かせるよう研修等<br>を設けスキルアップに繋げていきたい                               |
| 2 | 施設の駐車場と道路の距離が近く車通りが<br>多い。                         | 駐車場が道路に面している。             | 車の乗り降りを出来るだけ少なくなるよう<br>近くの公園に出かけたり、自社の公園に出<br>かけ安全を図る。                 |
| 3 | 保護者対応が難しい職員が多く、保護者、<br>子どもの前に出て話をする事が苦手な職員<br>も多い。 | 経験年数の違いがあるように思う。          | 経験を増やし機会を重ねることで自信にも<br>繋がり、安心感にもつながる為、機会を多<br>く持ち他の職員から学ぶ姿勢を身につけ<br>る。 |